

教科	情報	科目	社会と情報	単位	2	対象	第1学年A組～E組
使用教科書 (出版社)	社会と情報Next (数研出版)		使用教材 (出版社)	社会と情報Nextサポートノート 2018事例でわかる情報モラル			

月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	情報モラル コンピュータの基本的な使い方、文書作成の基礎	グループワークをしながら、SNSでの情報発信やコミュニケーションをとる上で気を付けなければならない点を再確認する。 コンピュータやキーボードの基本的な使い方を確認し、簡単な文書を効率よく、入力出来るようにする。	授業プリント 保存ファイル	4
5月	情報社会の光と影、情報セキュリティ 文書入力的基础	情報社会の問題点を具体的に把握する。また、情報セキュリティの確保の方法、安全に利用する方法を学ぶ。文書入力ソフトウェアの様々な機能を覚え、効率よく文書を作成する方法を習得する。	授業プリント 保存ファイル	6
6月	知的財産権、個人の権利 インターネットによる情報検索 文書入力演習	著作権や個人の権利を侵害しないように、著作物等を利用する方法について、グループ学習をしながら習得する。 また、グループ学習の結果を文書入力ソフトウェアを使い、レポートにまとめる。	授業プリント 保存ファイル	8
7月	情報のデジタル表現	ビットの概念、2進数を理解する。	授業プリント	2
9月	情報のデジタル表現 表計算ソフトウェアの基礎	文字、音声、画像、動画等などのデジタル表現について理解する。 表計算ソフトウェアでの表作成の基礎を習得する。	授業プリント 保存ファイル	6
10月	情報のデジタル表現 表計算ソフトウェアの利用	ファイル形式とデータ圧縮、メディアの特性を理解する。 表計算ソフトウェアによるグラフの作成、関数機能の基本を習得する。	授業プリント 保存ファイル	8
11月	インターネットのしくみ 表計算ソフトウェアによる問題解決	インターネットでの通信の原理を学ぶ。パケット通信の原理とメトリット、通信の信頼性を確保する方法についても学ぶ。 表計算ソフトウェアによるグラフの作成、関数機能を使ったデータ分析の実習などを行い、問題解決の実践力を向上させたい。	授業プリント 保存ファイル	8
12月	情報の表現と伝達	情報伝達のメディアの性質を知り、適切なメディアの選択ができるようにする。また、情報発信時の注意点や表現の工夫について学ぶ。	授業プリント	4
1月	情報の表現と伝達 プレゼンテーションの企画をたてる。	プレゼンテーションソフトを用いて効果的なプレゼンを作る。	授業プリント	5
2月	プレゼンテーションを通して情報の伝達を実習する。	情報を発信にするにあたって注意すべきことや守るべきルールやマナーを理解する。発表を通して相互評価し、統合された情報を処理する力をつける。	プレゼンテーション 相互評価シート	6
3月	1年間のまとめ。今後の情報のゆくえんについて。	将来情報をうまく活用し、よりよく生きる力を身につける。	授業プリント	3